

生駒市子育て支援に関するアンケート調査
結果概要

令和6年5月

調査概要

■ 調査目的

市民の皆様の子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握し、令和7年度からの次期子ども・子育て支援事業計画、及び今後の子育て施策の参考にするため、アンケート調査を実施した。

■ 実施方法

①対象

- ・市内在住の就学前のこどもを持つ保護者 2,000名
- ・市内在住の就学中の小学生を持つ保護者 1,200名

②調査方法

郵送配布、郵送回答またはWEB回答

③調査期間

令和6年2月1日(木)～3月8日(金)

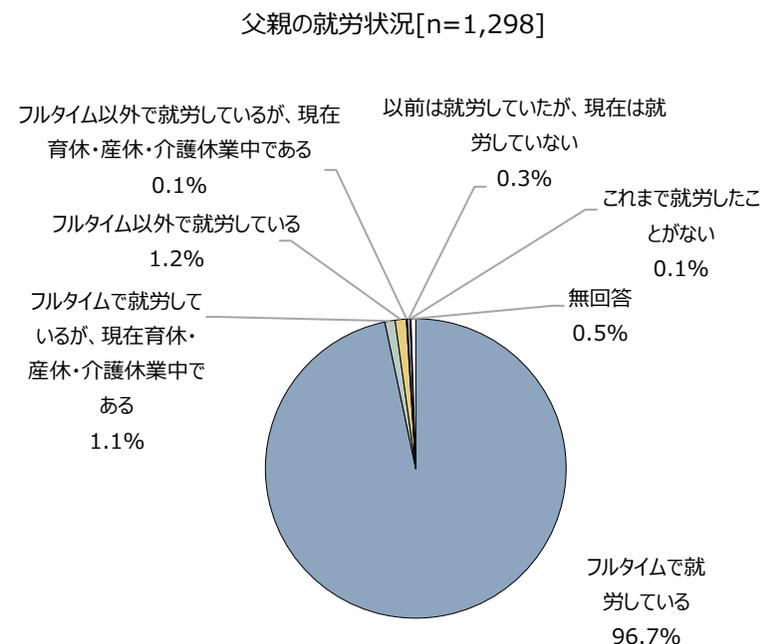
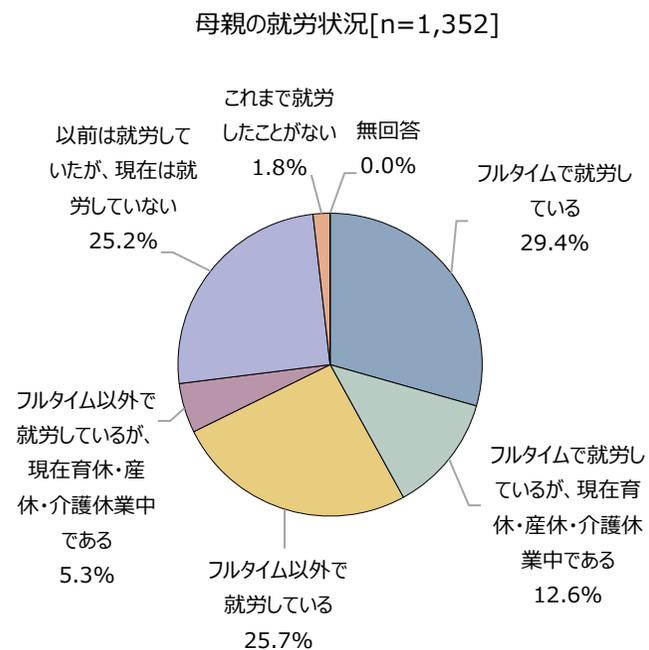
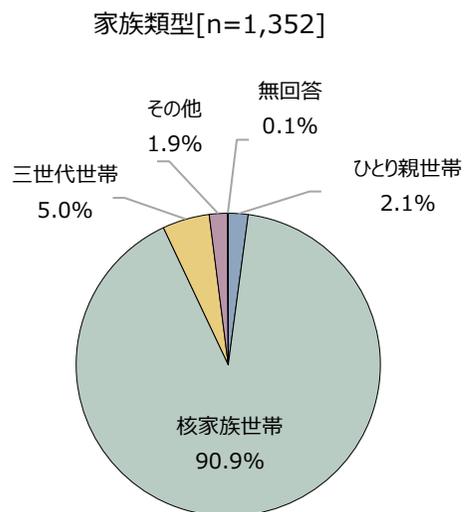
■ 回収状況

対象	配布数	有効回収数	回収率
就学前児童保護者	2,000	1,352 (郵送 : 606、WEB:746)	67.6%
小学生児童保護者	1,200	733 (郵送 : 376、WEB:342)	61.0%

※割合を表す数値については、四捨五入により小数点以下第1位までの表示としており、見かけの合計値が100%にならない場合がある。

家族類型、保護者の就労状況(未就学児童保護者)

- 家族類型は、核家族世帯が9割を占めている。
- 母親の就労状況については、フルタイムで就労(現在、育休・産休・介護休業中含む)は4割を超え、フルタイム以外も含めると、7割を超えている。

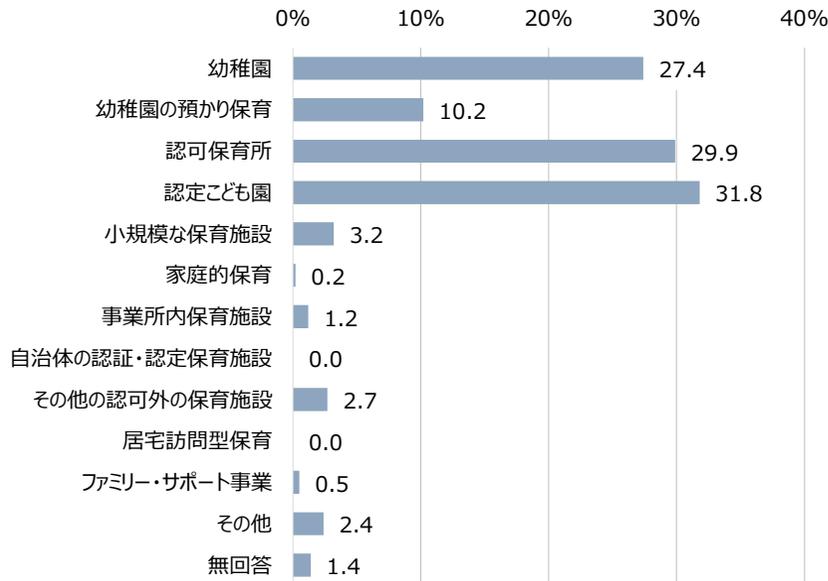


※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度

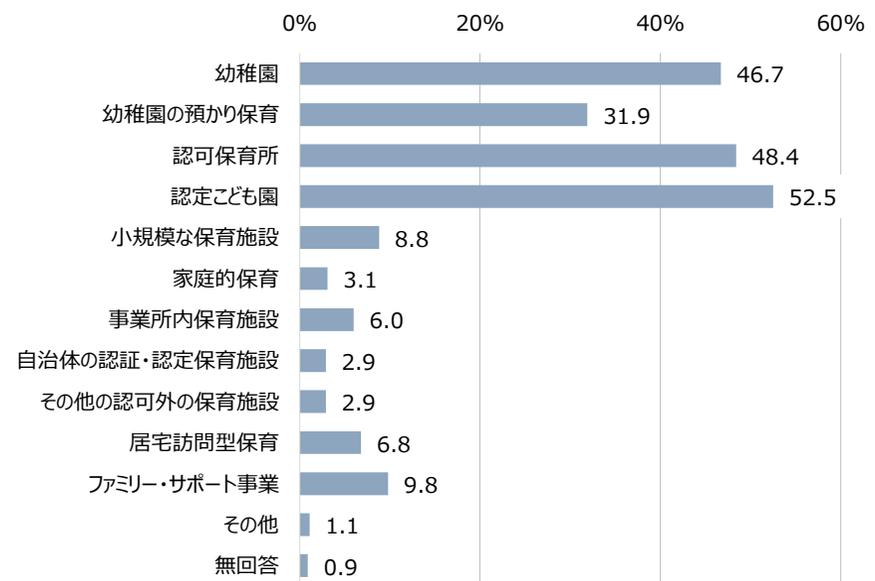
定期的な教育・保育事業(未就学児童保護者)

- 現在平日に利用している、定期的な教育・保育事業は、「認定こども園」が31.8%、「認可保育所」が29.9%、幼稚園が27.4%
- 利用希望も、現在の利用状況と同様に、「認定こども園」「認可保育所」「幼稚園」の順に高くなっている。
- 「幼稚園の預かり保育」は、現在の利用は約1割だが、希望では3割を超えている。

平日利用している定期的な教育・保育事業[n=982]



平日の定期的な教育・保育事業の利用希望[n=1,352]



※小規模な保育施設：国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの

家庭的保育：保育者の家庭等で子どもを保育する事業、いわゆる「保育ママ」

事業所内保育：企業が主に従業員用に運営する施設

自治体の認証・認定保育施設：認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設。生駒市にはなし

3

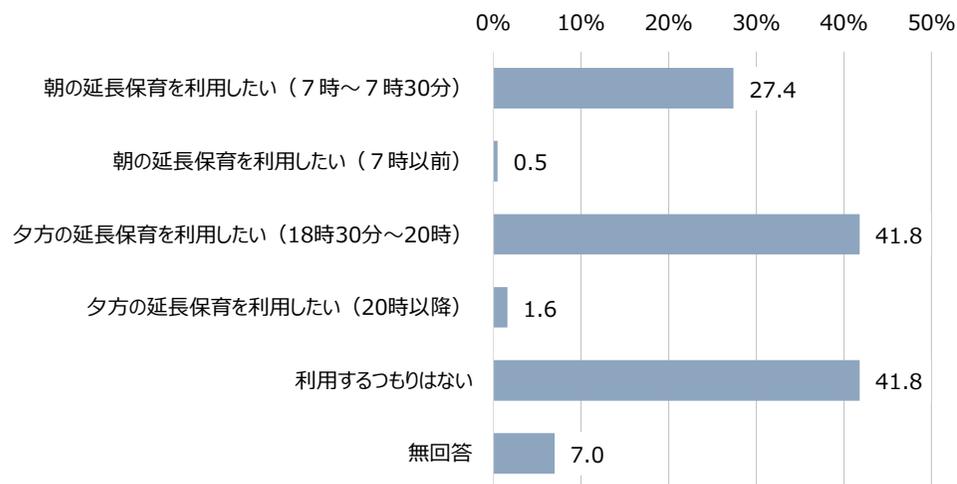
居宅訪問型保育：ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業

ファミリー・サポート事業：地域住民が子どもを預かる事業

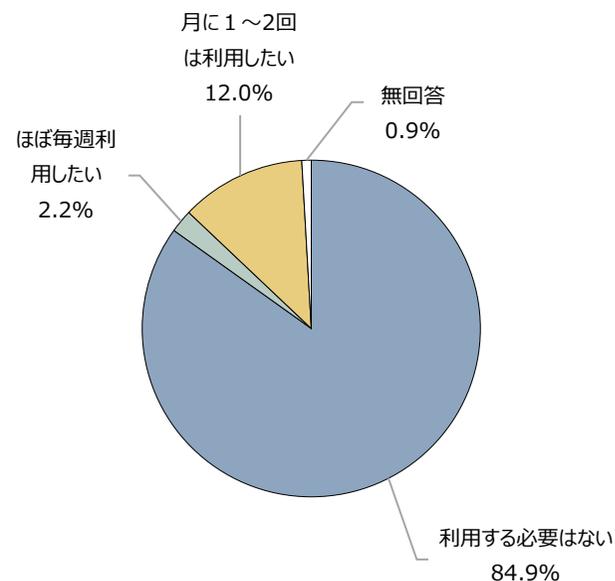
延長保育、日曜日・祝日の保育の利用希望(未就学児童保護者)

- 保育施設利用希望者において、夕方の延長保育(18時30分~20時)の利用希望が約4割、朝の延長保育(7時~7時30分)の利用希望が3割弱となっている。
- 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望は、「月に1~2回は利用したい」「ほぼ毎週利用したい」を合わせて、14.4%となっている。

利用したい延長保育[n=1,000]



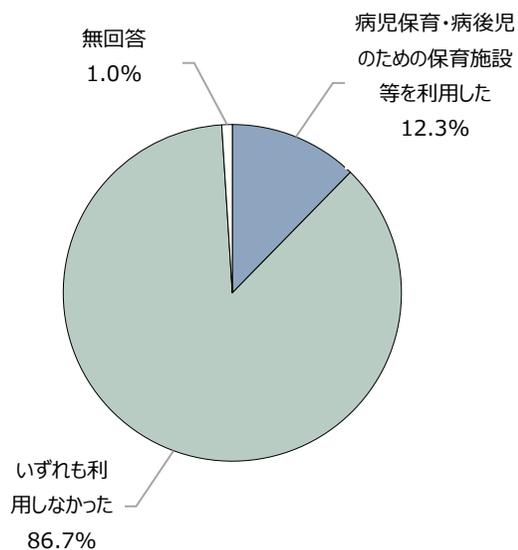
日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望[n=1,352]



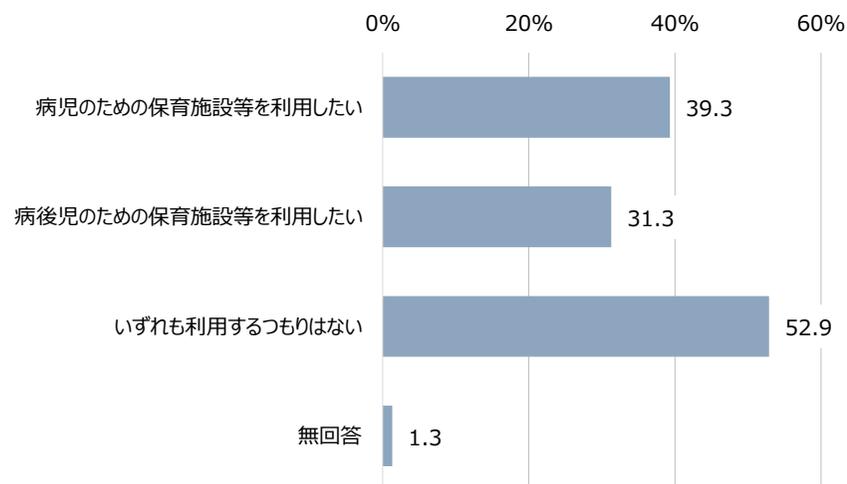
病児・病後児保育(未就学児童保護者)

- この1年間での病児・病後児のための保育施設を利用したことがあるのは、1割強。
- 今後の利用希望は、病児のための保育施設が約4割、病後児のための保育施設が約3割となっている。

病児・病後児のための保育施設等の利用の有無
[n=791]



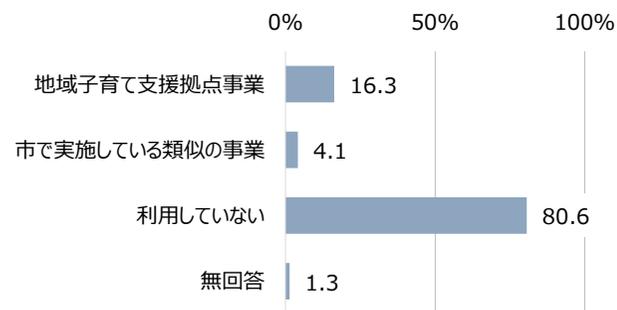
今後、病児・病後児保育施設の利用希望[n=1,352]



地域子育て支援拠点事業、不定期的な教育・保育事業（未就学児童保護者）

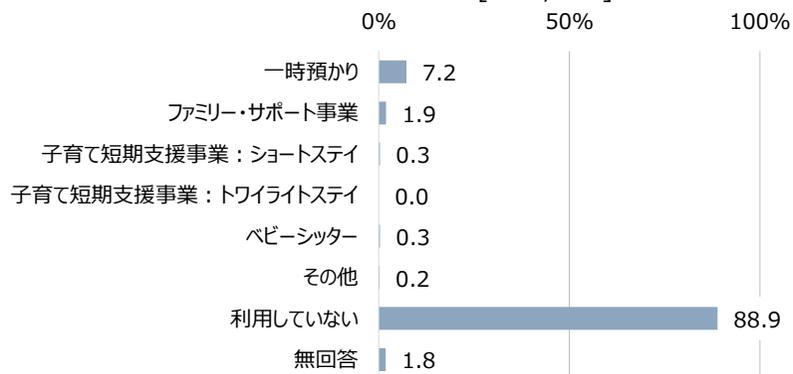
- 地域子育て支援拠点事業の利用は16.3%と2割未満となっている。
- 不定期的な教育・保育事業の利用は、約9割が利用しておらず、「一時預かり」も1割未満となっている。
- ショートステイについては、この1年間で利用したいと思ったとの回答は約1割となっており、理由としては、「保護者や家族の病気」が58.7%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が42.9%となっている。

地域子育て支援拠点の利用状況[n=1,352]



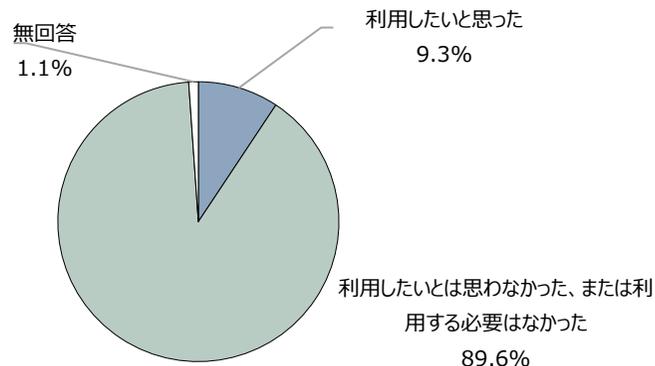
※地域子育て支援拠点事業：「みっきランド」「はばたきみっき」「てくてく」「はっとスマイル」「ちどりであそぼ」「集いの森」「うみのいえ」「COCOテラス」「すくすく」「こもれびひろば」
 ※市で実施している類似事業：「小平尾南児童館」

不定期的な教育・保育事業の利用状況[n=1,352]

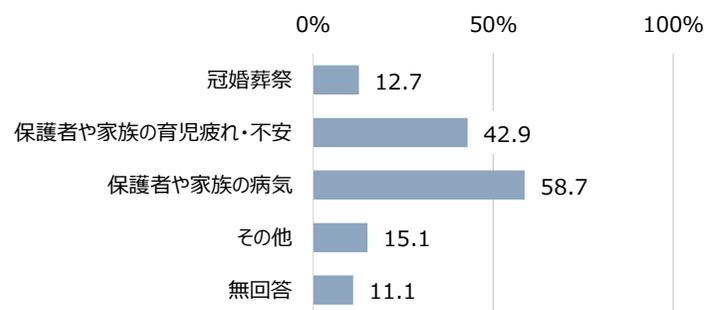


※一時預かり：私用など理由を問わずに保育所などで一時的にこどもを保育する事業
 ショートステイ：児童養護施設で一定期間、こどもを保護する事業
 トワイライトステイ：児童養護施設で夜間等、こどもを保護する事業

この1年間に、ショートステイ利用したいと思ったか [n=1,352]



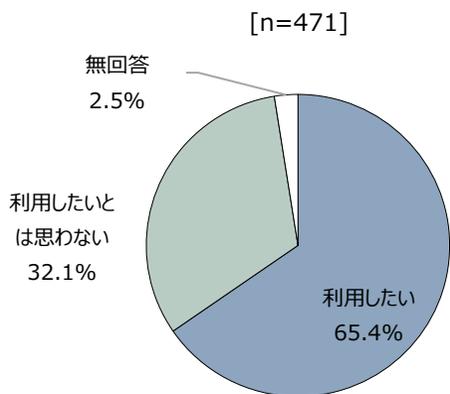
この1年間のショートステイを利用したいと思った理由 [n=126]



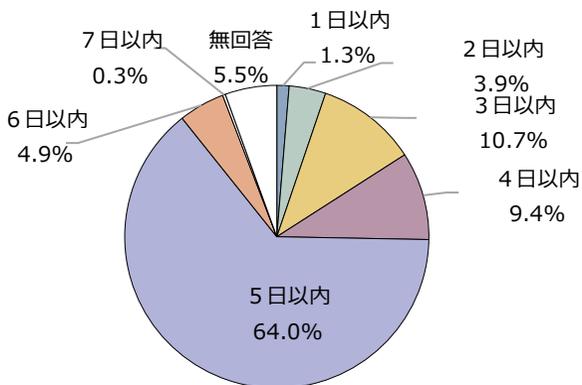
放課後児童クラブとファミリー・サポート事業（未就学児童保護者：4歳～6歳）

- 小学校就学後の放課後児童クラブ（学童保育）の利用については、「利用したい」が65.4%となっている。利用希望日数は「5日以内」が64.0%が突出しており、何時まで利用したいかについては、「17時台」が約4割、「18時台」が約3割となっている。
- 放課後児童クラブの休日の利用希望は、土曜日で2割強、日曜日・祝日は約1割、長期休業中は、95%と利用希望が非常に高くなっている。
- 小学校就学後のファミリー・サポート事業の利用希望は、「平日に利用したい」が16.6%、「長期休業中に利用したい」が20.2%となっている。

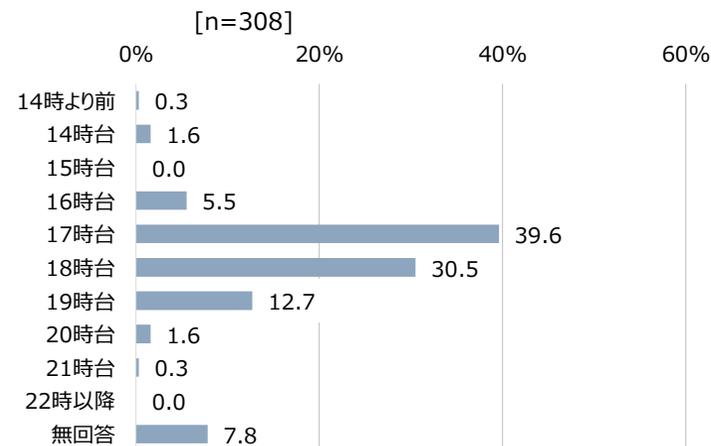
小学校就学後の放課後児童クラブの利用希望



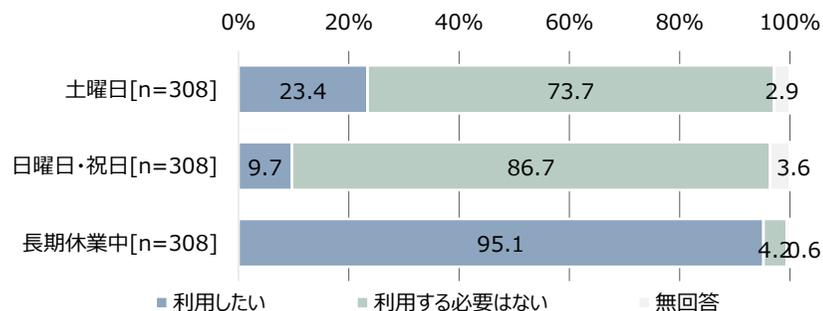
小学校就学後の放課後児童クラブ利用希望日数[n=308]



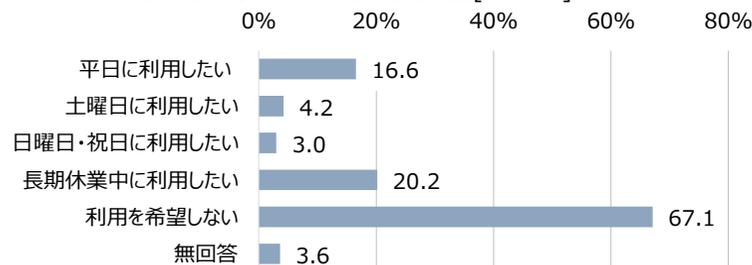
小学校就学後の放課後児童クラブ利用希望終了時間



小学校就学後の放課後児童クラブの休日利用希望



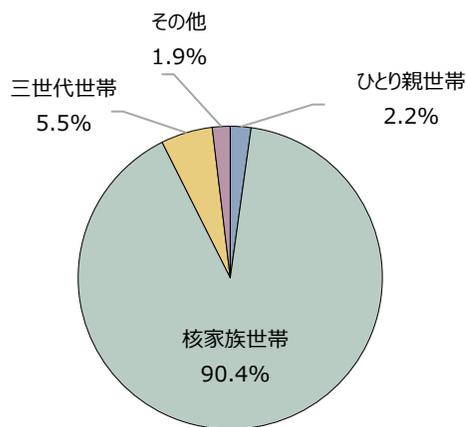
ファミリー・サポート事業の利用希望[n=471]



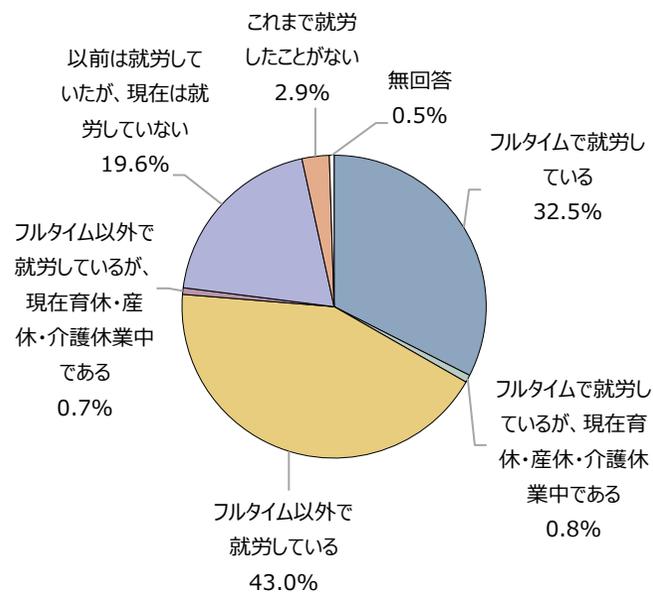
家族類型、保護者の就労状況(小学生児童保護者)

- 家族類型は、核家族世帯が9割を占めている。
- 母親の就労状況については、フルタイムで就労(現在、育休・産休・介護休業中含む)は3割強、「フルタイム以外で就労している」が43%と高く、フルタイムとフルタイム以外を合わせると、8割近くが就労している。

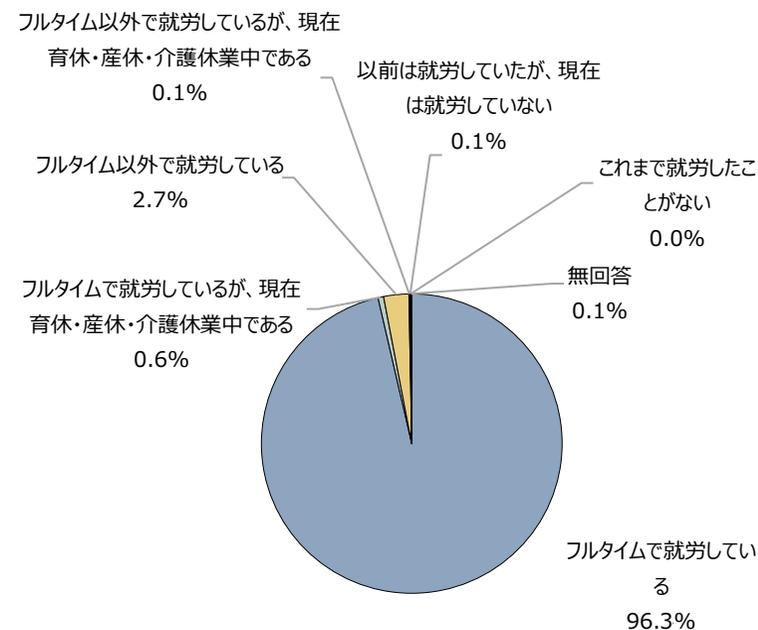
家族類型[n=733]



母親の就労状況[n=730]



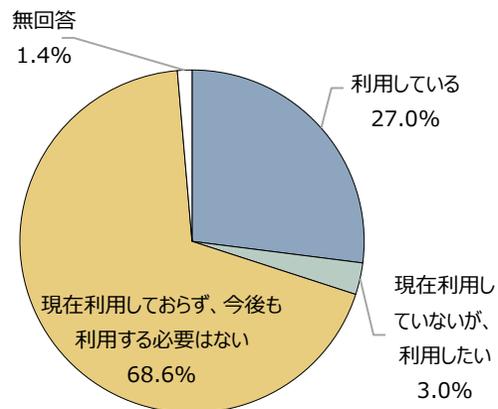
父親の就労状況[n=708]



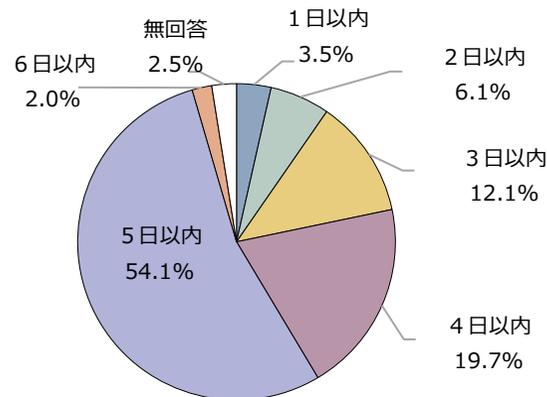
放課後児童クラブの利用状況(小学生児童保護者)

- 放課後児童クラブ(学童保育)について、現在利用しているのは、27.0%となっている。利用日数は、「5日以内」が54.1%と半数を超えており、利用終了時間は、「17時台」が66.2%と最も高くなっている。
- 放課後児童クラブを現在利用している方、現在利用していないが、利用したい方において、休日の利用希望は、土曜日で約2割、日曜日・祝日で1割強となっており、長期休業中は9割と利用希望が高くなっている。

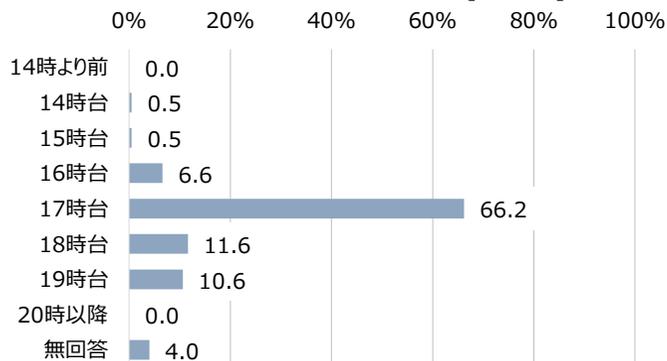
放課後児童クラブの利用有無[n=733]



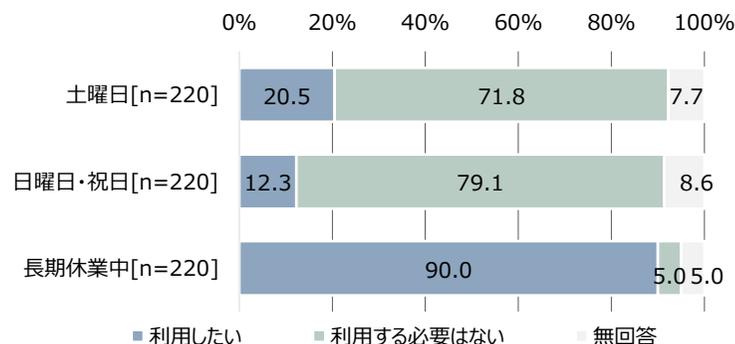
放課後児童クラブ利用日数[n=198]



放課後児童クラブ利用終了時間[n=198]



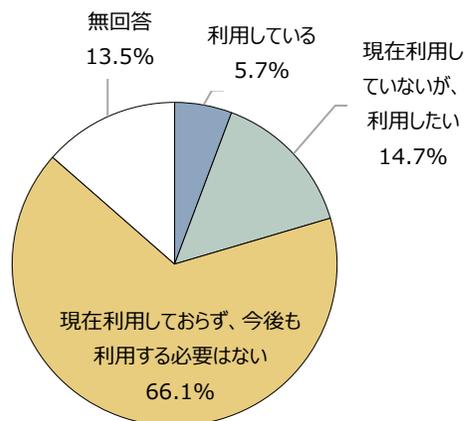
放課後児童クラブの休日利用希望



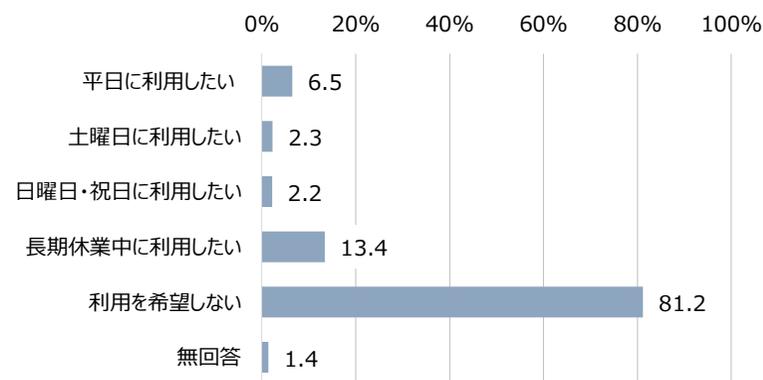
放課後子ども教室、ファミリー・サポート事業（小学生児童保護者）

- 放課後子ども教室について、現在利用しているのは、5.7%にとどまっているが、現在利用していないが、利用したいが14.7%となっている。
- ファミリー・サポート事業の利用希望は、「平日に利用したい」が6.5%、「長期休業中に利用したい」が13.4%となっている。

放課後子ども教室の利用の有無
[n=733]



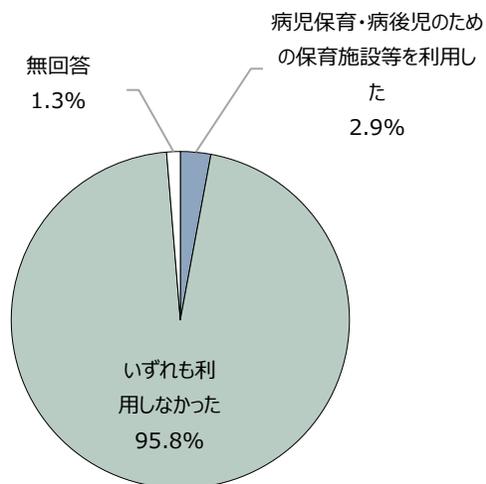
ファミリー・サポート事業の利用希望[n=733]



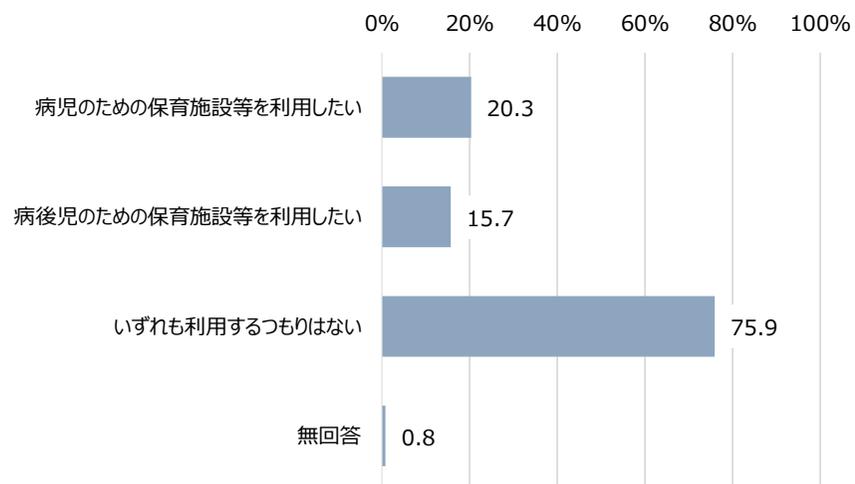
病児・病後児保育(小学生児童保護者)

- この1年間での病児・病後児のための保育施設を利用したことがあるのは、約3%。
- 今後の利用希望は、病児のための保育施設が約2割、病後児のための保育施設が約1.5割となっている。

病児・病後児のための保育施設等の利用の有無
[n=452]

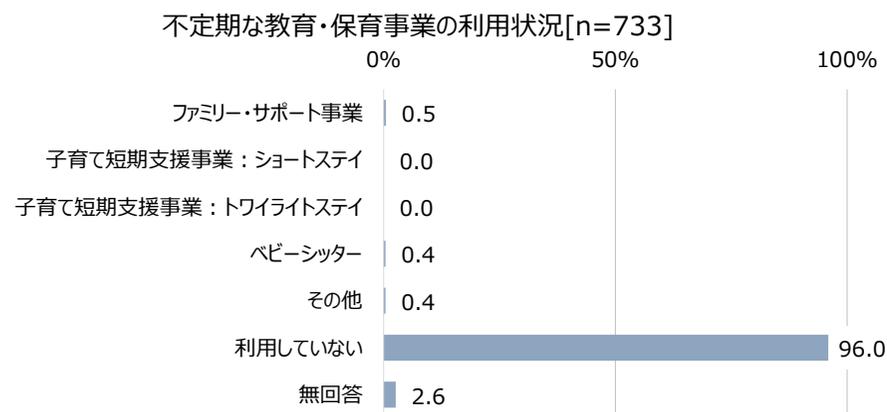


今後、病児・病後児保育施設の利用希望[n=733]

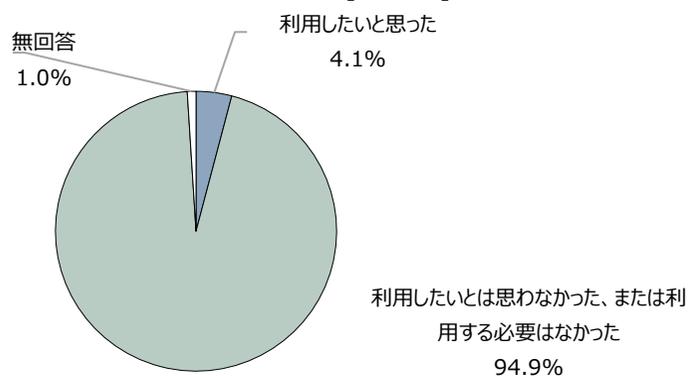


不定期な教育・保育事業(小学生児童保護者)

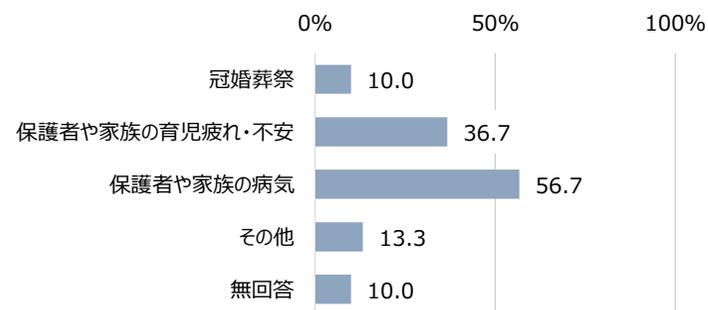
- 不定期な教育・保育事業の利用は、96%が利用していない状況となっている。
- ショートステイについては、この1年間で利用したいと思ったとの回答は約4%となっており、理由としては、「保護者や家族の病気」が56.7%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が36.7%となっている。



この1年間に、ショートステイ利用したいと思ったか [n=733]

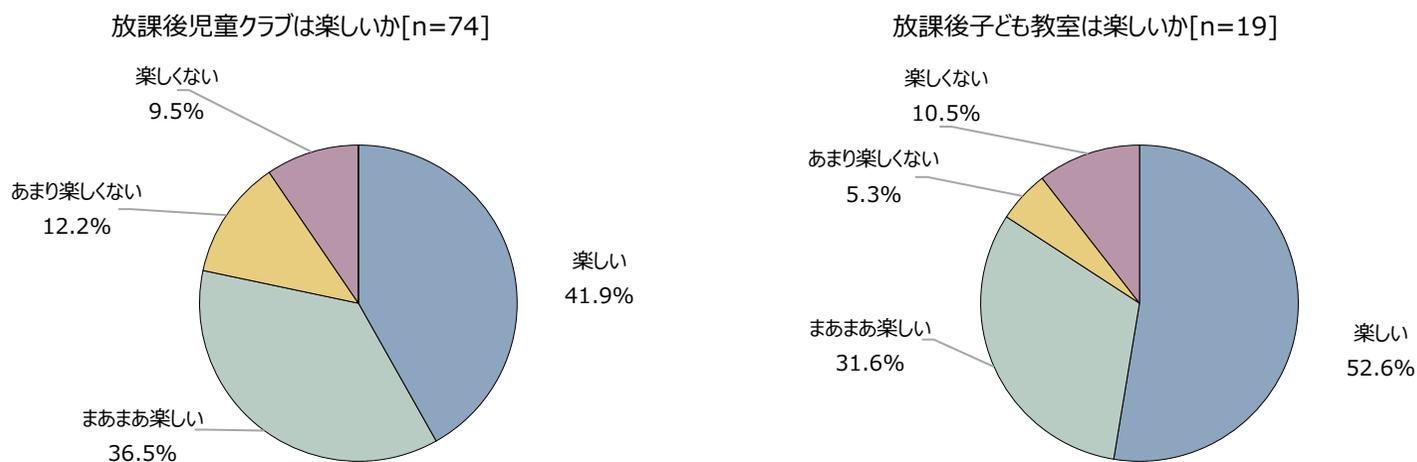


この1年間のショートステイを利用したいと思った理由 [n=30]



放課後児童クラブ、放課後子ども教室の感想(小学生児童:小学4年生～6年生)

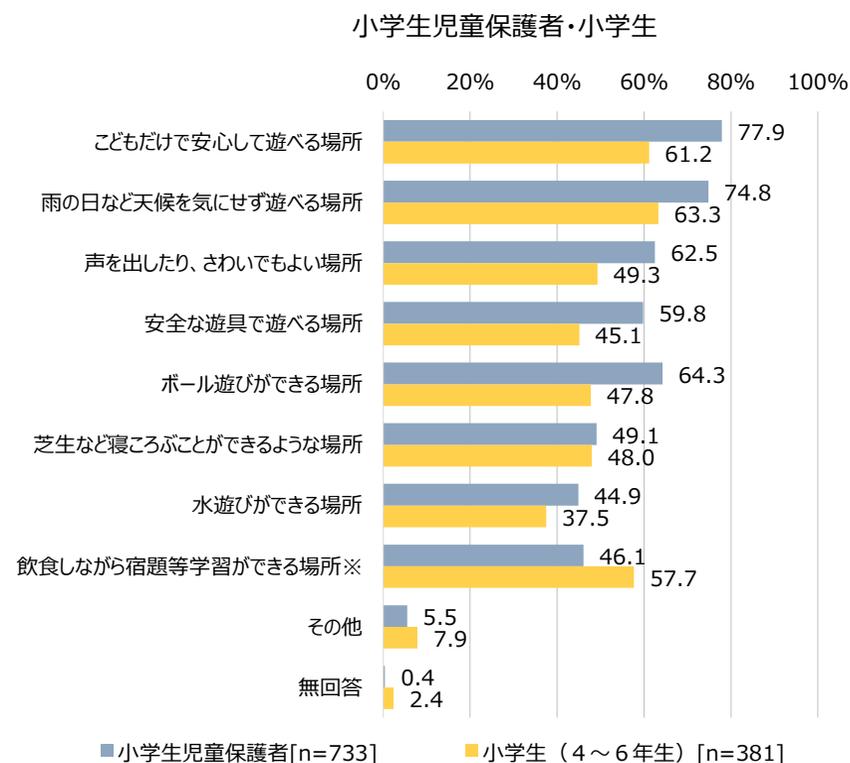
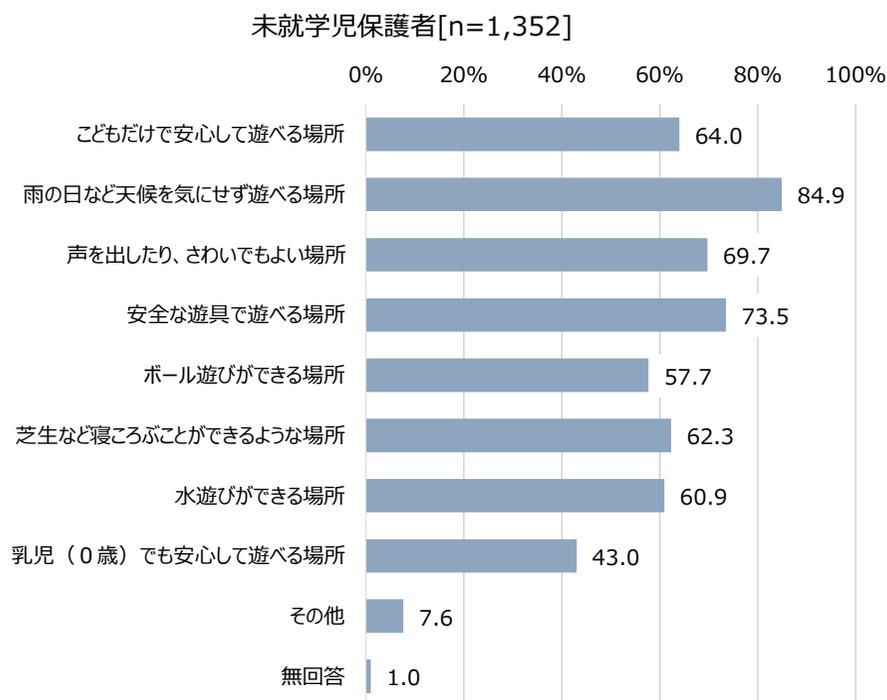
- 小学4年生～6年生において、放課後児童クラブ(学童保育)、放課後子ども教室が楽しいか聞いたところ、放課後児童クラブでは、「楽しい」「まあまあ楽しい」の合計が78.5%、「楽しくない」「あまり楽しくない」の合計が21.7%となっている。
- 放課後子ども教室では、「楽しい」「まあまあ楽しい」の合計が84.2%、「楽しくない」「あまり楽しくない」の合計が15.8%となっている。



※放課後児童クラブ、放課後子ども教室に行っている方だけに聞いている質問であり、無回答には行っていない方が含まれるため、無回答を除いて集計している

生駒市内にあればよい居場所(未就学保護者、小学生保護者、こども)

- 生駒市内で、こどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場としてあればよい場所としては、未就学児保護者では、「雨の日など天候を気にせず遊べる場所」が84.9%、「安全な遊具で遊べる場所」が73.5%、「声を出したり、さわいでもよい場所」が69.7%と上位になっている。
- 小学生児童保護者では、「こどもだけで安心して遊べる場所」が77.9%、「雨の日など天候を気にせず遊べる場所」が74.8%、「ボール遊びができる場所」が64.3%、「声を出したり、さわいでもよい場所」が62.5%が上位となっており、未就学児保護者(64.0%)に比べ、「こどもだけで安心して遊べる場所」のニーズが高い。
- 小学4～6年生では、「雨の日など天候を気にせず遊べる場所」が63.3%、「こどもだけで安心して遊べる場所」が61.2%、「飲食しながら宿題等学習ができる場所」が57.7%となっており、「飲食しながら宿題等学習ができる場所」のニーズが、保護者(46.1%)に比べて高い。



※小学生用の設問では、「食べたり飲んだりしながら宿題など学習ができる場所」